

横浜三溪園春季茶会

主催 横浜中央茶道会

後援 横濱茶館・横濱文化教室

協力 有隣堂・戸塚カルチャーセンター

カルチャーセンター・アグリ(上大岡)

横浜創英中学高等学校

横浜市立鶴見中学校

横浜中央茶道会海老名支部

提供 花 横山フラワーセンター

菓子 馬車道松むら

懷石料理 やぶ浜

茶会記

時 平成二十七年三月二二日(日)

於 横浜三溪園 主 内宛・外苑・庭園

従 白雲邸 小応接室 寄付(総合受付)

待合室 展観席(飾付)

談話室 懷石席(茶懷石・御酒・菓子)

一・二の間 立礼席(薄茶)

春草廬 控の間 聞香席(聞香・菓子)

三疊台目 本席(濃茶)

金毛窟 一疊台目隅炉 (濃茶)

月華殿 檜扇の間 新人席(炉薄茶) 新人御披露目

竹の間 学生席(風炉薄茶)

蓮華院 土間待合有 茶箱席(薄茶)

旧燈明寺本堂 本堂席呈茶(板風炉薄茶)

奉公 横浜中央茶道会

会長 乾 信治(宗實・實道)

幹事 河野・田中・小野

野村・和田・中野

開始 受付 十時開始 聞香席 十時十分 各席 十時三十分

懷石席 十一時

終了 受付 十四時三十分 全席 十五時終了

ご案内

本日は、本大寄せ茶会にご参集頂きまして、誠にありがとうございます。左記に当茶会のご案内を申し上げます。ご不明な点がございましたら、総合受付あるいは各席に關しましては席受付担当にてお願い致します。

本年は、懷石席に会長を配置します。特に御用があります方、ご挨拶申し上げます。

金毛窟・学校運営席を除き、特に一般と言う席主を設けておりませんが、進行に必要な会話ならびに簡単な説明(席により異なる)は実施しております(席により、介添役・席主により会話)。席内容は、本茶會記載にてご参照をお願い申し上げます。なお、春草蘆濃茶席に關しましては、基本問答以外会話をいたしません。

各席、芳名録方式を実施、芳名録に記名(姓名共)、茶券確認、整理券をお受け取り願います(呈茶席は整理券無し)。各席ご予約は各10名様迄(春草蘆八名様迄・金毛窟三名様迄)、ご予約の方は、開始時間五分前迄にお戻り願います。なお、定刻になりましたら予備席(無い場合もあり)ならびにキャンセル待ちの方をお並び順にて入室となり、予約は無効になりますのでご注意をお願いいたします。呈茶席は、お並び順無記名方式、予約は致しております。

懷石席は、入室順(満席の場合はお並び順)、懷石券回収方式です。点心(弁当)では無く、茶懷石です。お持ちは帰りできません(菓子を除く)。

お酒は日本酒と櫻酒が振舞われ、任意お代り自由です。ご飯は、お代りが一度あります。汁は汁替有り、箸洗い(吸い物)後、最後に主菓子で締めとなります。湯が必要の方は、用意致します、ご請求願います。

食物アレルギーをお持ちの方、必ずお声かけ願います。

※アルコールは、お車の方・未成年者の方には提供できません。

御菓子は、本茶会主菓子を濃茶前席(春草蘆閑香席)、副菓子として茶懷石食後、干菓子を各薄茶席にてお出し致します(但し、金毛窟での濃茶席ではお菓子の提供はございません)。

濃茶席の入席は、(流派を問わず)茶道経験者(及びその同伴者)に限ります。

※但し、点前者(或いは半東、席主)の關係者は、是非ご参加願います(その方には半東より頂き方説明いたしますのでご安心願います)。なお、作法上の消耗いたします懷紙は用意させて頂きますが、ご自身の流派作法で頂戴頂ければ幸いです。

広間には、賞盆をお出しさせて頂いておりますが、全席禁煙です。なお、席内に限らず三溪園園内施設自体、禁煙です。喫煙は、園内所定の場所にてお願い致します。

荷物預り処(クローク)は、設けてございません。手荷物ならびに貴重品は、自己管理にてお願い致します。

平成27年3月22日 当日配布版

※訂正あります場合、後日にネットにて公開いたします

展観席

香道具飾り

※本年は、香道具の飾り物です（二つの流派の手前飾り）。

※総合受付前には野点傘でお迎え、但し、雨天時・強風時、野点傘飾り中止

懐石席 茶懐石一汁一菜

飯 こしひかり 無洗米

汁 豆腐 なめこ 小葱

向付 蟹カステラ（真薯） 卵焼き 鰯西京焼き

地鶏味噌糀焼 天豆 はじかみ

海老真薯俵揚げ 小茄子 獅子唐 煮メ

箸洗 巻湯葉 三つ葉

菓子 馬車道饅頭 松むら

御茶 ほうじ茶

御酒

酒 而妙斎御銘純米大吟醸「松の翠」超特選 山本本家

櫻酒 さくら茶と替酒

替 而妙斎御銘純米大吟醸「松の翠」特選 山本本家

銚子 古銅菊水文様 他

飾り

花見弁当箆筒 漆器 蒔絵菊草花 時代

花見弁当重箱 大正

縁高 松鶴蒔絵 江戸

徳利 久谷庄三

盃飾り 九谷庄三 農耕之図 時代

盃洗 時代窓抜遊興山水図蒔絵盃洗一對

同台 山水図蒔絵 時代

濃茶席

聞香席（広間）

掛物 軸

「茶」 黄檗山萬福寺二代木庵筆

香炉

香時計 松栄堂

花入

手桶水指 真塗

花

季節の花

琵琶床

越前琵琶（四本弦） 時代

聞香具

桑三重香合 緑釉聞香炉 桑長盆 香七つ道具

香木

伽羅

苳盆

苳盆 狸斎好 摺漆 沙久作

煙管

如心斎好写 壺多 近谷清雲作

火入

車軸火入 惺斎好写 松楽造

菓子器

松風 短桜 明治

主菓子

「弥生団子」 松むら

香煎茶

桜茶

桜生花飾り

本席（小間）

掛物 軸

破墨山水画

光風筆

花入

竹 稻束

宗林作

花

季節の花

香合

玄猪大香合

紅清造

釜

裏甲釜

辰敏造

炉縁

女桑炉縁

水指

鬼樽 備前

寿方造

茶入

信楽 肩付

仕覆

利休綴子

茶碗

銘「無一物」前大徳桂慶恕書付 松楽造

替

銘「桜尽」 楽入造

仕舞

薩摩 平茶碗

出帛紗

亭主好み

茶杓

銘「慶雲」前大徳須賀玄道書付 浸作

建水

苔入朱 無弔作

蓋置

竹 西海作

水次

唐銅

御濃茶

銘「祥雲の昔」而妙斎好 詰 柳桜園

濃茶席（小間）

講師お披露目 中野宗緑

掛物 軸「拒杖化龍里地清」巨福山本山二百三十九世青龍窟老龍師筆

花入 寸切

花 季節のもの

釜 富士裾 透木釜 佐藤淨清作

炉縁 木地 三溪園所蔵

水指 利休好 曲建水

茶入 信楽 肩付 清宗造

仕覆 弥左衛門間道

茶碗 赤楽 三代松楽造

出帛紗 亭主好み

仕舞 柿の蒂 大津写 龍喜窯

茶杓 黒柿 青峰重倫作

建水 利休好 エフコ 唐銅

蓋置 竹 影林宗篤作 福本積應花押入

御濃茶 銘「吉の森」而妙斎好 詰 上林

新人席（薄茶）

掛物 軸 「一期一会」 小林太玄筆

花入 備前 筒 陶脩造

花 季節の花

香合 菊花香合 渡利造

薰物 柴舟 鳩居堂製

釜 竹文透木釜 政光作

炉 縁 松唐草蒔絵 茶平一斎作

棚 高麗卓 一閑塗

水指 扇文染付 金襴手

茶器 井伊宗親好写「桜に雉」薬器

茶碗 井戸茶碗 李朝期

替 御所車 平安仁清造

同 秃写 松染造

仕舞 大樋焼 大樋一平造

数茶碗 萩焼 蘭泉作造

茶杓 銘「おとずれ」宗會作

蓋置 備前 三猿 陶弘造

建水 漆 時代

風炉 先屏風 自然木彫り

結界 焼杉 沙江作

苜盆 小判籠

煙管 彦根子

火入 竹製 擦漆

菓子器 銘々皿 竹文隅折、春慶隅折他

菓子 番舞 馬車道松むら

御薄茶 銘「小松の白」而妙斎好 詰 上林

立礼席

花入

耳付蛇籠

花

季節の花

置物

浮彫「富士登頂十牛図」

岳泉造

釜

牛童子四方釜

佐藤造

棚

扇面立礼卓而妙斎好写

河瀬一敬作

水指

白磁 七宝透

藤城造

蓋

湖彩作

茶器

方木目金輪寺「桜」

星山作

茶碗

赤楽 十牛図「人牛俱忘」楽入窯

替

乾山十牛図

寺尾陶象造

同

見牛図

秋峰造

仕舞

騎牛帰来 絵唐津

数茶碗

「十牛図」

西尾香舟造

茶杓

源氏十二ヶ月即中斎作写「宿木」中村宗悦作

建水

曲建水

高木又三作

蓋置

四季蓋置「桜」

華阜造

水次

唐銅藥缶 松月図 時代

銘々皿

十牛図絵替 板目 時代

干菓子

桜ゼリ

丸種（桜）

御薄茶

銘「琵琶の白」 詰 上林

茶箱席

掛物 軸

「和氣兆豊年」大徳寺黄梅院 小林太玄師筆

花入

陶古 耳付備前

薄板

花

季節の花

脇床

文房四宝

釜

富士形鉄瓶 時代

風炉

丸口 唐絵 渡り

風炉先

雲雀と竹 自然木

茶箱

器局(色紙箱) 漆塗 明治

香合

扇絵 時代

香

銘 紫舟

古帛紗

流水に鴛鴦(おしどり)

茶器

黒小甕 鶴時絵 敬春作

茶碗

白磁小茶碗 時代

替

大樋長楽小茶碗 大樋長楽造

同

景山公文筒茶碗 時代

仕舞

布目桜小茶碗 時代

数茶碗

図変小茶碗 岩蔵造

茶杓

象牙小茶杓 時代

茶筌

姫茶筌

建水

唐銅建水 時代

茶巾台

志野焼 一耀造

洗瓶

唐銅 時代

苧盆

八角桐

火付

フライヤ材ZIPPO

巻苧入

大駒

菓子器

銘々皿

干菓子

田楽

三寸丸(桜)

御薄茶

銘「珠の白」而妙斎好 詰 柳桜園

学生席

横浜創英中学高等学校 茶道部学生運営席
※諸道具は、学校備品です

掛物 軸 「一期一会」 端峰院昌道導師筆

花入 手付置籠花入

花 季節の花

香合 稚黒香合

飾袱紗 桜

風炉 朝鮮風炉

風炉釜 真形風炉釜

棚 二重棚

水指 天意勿道 線堂造

茶器 中泉 津輕塗

茶碗 雪崩 杳悦造

替 花火

同 梅の花

数茶碗 白萩 竜谷窯 香雲造

仕舞 平茶碗

茶杓 節有り 時代

建水 エフコ 唐銅

蓋置 扇蒔絵

水次 腰黒薬缶

風炉 先屏風

結界 網目 木目 三角

干菓子 花かすみ

桜たがそで

御薄茶 銘「小櫻」 詰 柳桜園

本堂席

呈茶席

横浜市立鶴見中学校校 茶華道部学生運営席
※諸道具の一部は、学校備品です

本尊

燈明寺木造千手観音像 鎌倉 同写

風炉

板風炉

風炉釜

百陀釜

水指

細水指 古銅 時代

茶器

中叢 高台寺蒔絵

茶碗

黒織部

替

京焼覆面花尽

数茶碗

志野、織部

仕舞

平茶碗

茶杓

節在煤竹

建水

変鼠志野

蓋置

唐津

結界

古木

干菓子

桜菱形和三盆

桜花あられ

御薄茶

銘「山月」

詰 藤枝園